

令和3年度 甲州市立塩山南小学校グランドデザイン

学校教育目標

ふるさと塩山の自然と文化を愛し、主体的かつ意欲的に自己を創りあげ、
社会の進歩に貢献できる知・情・意・体の調和のとれた豊かな人格の形成をめざす

教育基本法
学校教育法
学習指導要領
県指導重点
県教育振興基本計画
市指導重点
確かな学力育成プロジェクト
こども十の誓い
親のあり方十箇条

児童の実態
家庭の実態
地域の実態
児童の願い
保護者の願い
地域の願い
教師の願い

めざす子ども像 やさしく かしこく たくましく

- (1) 他人の立場を考えて、協力できる子ども（やさしく）
- (2) 働くことを喜び、仕事に責任が持てる子ども（かしこく）
- (3) 自ら考え、主体的に判断でき創造性豊かな子ども（かしこく）
- (4) 心身ともに健康で、たくましい子ども（たくましく）

《めざす学校像》

- (1) たくましく生きる力を育てる学校
- (2) 豊かな心を培い、潤いのある学校
- (3) 地域・家庭との連携を深める学校

《めざす教師像（職員の信条）》

- (1) 子どもと保護者に対する誠意
- (2) 改革的・前進的に職務を見つめ、創造的に実践を積み上げる
- (3) 常に研鑽に励む
- (4) 信頼と連携に支えられた教職員集団

学校経営の基本方針

- (1) 児童一人一人の実態を把握し、地域の特色を生かした教育課程を編成することを通して、確かな学力の向上を図る。【確かな学力の育成】
- (2) 適切な児童理解に基づく組織的な生徒指導の充実に努める。【豊かな心の育成】
- (3) 児童が生涯を通じて健康な生活を送るために必要な資質・能力の育成に努める。【健康教育の推進】
- (4) 児童が地域の伝統文化に親しみ、地域を愛し、誇りに思うことができる、特色ある学校づくりを進める。【特色ある学校づくり】

学校経営の努力点と具体策

(1) 確かな学力の育成

- ①「甲州市『確かな学力』育成プロジェクト」を基にして、教職員一人一人の創意工夫ある実践と、学校としての組織的・計画的な実践の推進。
- ②言語教育や理数教育、伝統文化に関する教育、道徳教育、外国語教育、ICT教育の充実。
- ③「社会に開かれた教育課程」の編成と実践、検証と見直し。
- ④学習や生活の状況に応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的な実践。

(2) 豊かな心の育成

- ①「日本で一番あいさつがしっかりできる塩山南小」を目指して、学校・保護者・地域が一体となった取組み。
- ②「甲州市・子ども十の誓い」の啓発と実践に向けた取組の推進。
- ③「Q-U」の活用しによる、適切な児童理解や心の居場所づくり、望ましい学級集団づくり。
- ④一日一日の「学び」を大切にして、心の触れ合いを深め、いじめや不登校、暴力行為のない、楽しい学校生活の実現。

(3) 健康教育の推進

- ①運動やスポーツを積極的に推進し、運動の日常化を図ることによって、体力向上の基礎を培う。(業間体育、マラソン大会)
- ②児童の心身の健康問題を早期に発見し、校内外の連携による問題解決。
- ③保護者との連携を密にして、児童の基本的な生活習慣の確立。
- ④保護者と連携による食習慣の確立を目指す食教育。

(4) 特色ある学校づくり

- ①地域とのふれあいを密にして、地域の伝統文化に親しみ、地域を愛し、誇りに思う児童の育成。
- ②児童会による縦割り集会の充実。
- ③家庭や地域社会との連携を深め、しなやかな心の育成に向けての取組み。

(5) 地域に開かれた学校づくり

- ①保護者や地域住民と学校教育目標を共有し、一体となって児童を育み、児童の豊かな学びを保障することができる、コミュニティ・スクールの推進。
- ②学校評価の結果公表、情報を積極的に発信し、説明責任を果たす学校。

(6) 教育環境づくり

- ①学校安全計画及び防災・防犯等の危機管理マニュアルの改善・充実と、それに基づく安全管理体制の拡充。
- ②家庭や地域社会と積極的な交流、協力体制の充実を図るとともに、「親のあり方十か条」の啓発と実践に向けた取組の推進。

PTA
家庭との連携

塩山南小学校学校運営協議会

地域の諸団体
地域の人材

保護者・地域の願い